

【ICT 活用実践紹介】

【花里小 6 年 2 組 ●●先生の実践】

教科：社会

活用ツール：「metamoji classroom」グループ機能

類型：C2（協働学習・協働での意見整理）

内容：縄文時代

1. 【準備】教師が「ノート」を作成するときに、「グループ学習ページ」に設定する。

2. 【準備】「配布」をするとき「グループの設定」を行う。

3. 【授業】個人学びのときは、紙のノートに書く。

…写真①

4. 【授業】グループで交流するときに、気になる箇所に丸を付けて自分の意見を発表する。…写真②

感想：発表者が指し示すとリアルタイムで相手のタブレットに情報が映し出されるので、交流がしやすい。グループ交流をさせた後の資料から、意見をまとめさせたい。

コロナ対策のため、机を離しても交流ができる。

写真②



自分の意見は紙のノートに書いておく。

写真①



【What's 類型】

【ICT 活用実践紹介】の項目の一つに「類型」という項目があります。これは文部科学省から出ている「教育の情報化に関する手引き—追補版—（令和2年6月）」に掲載されている、ICTを活用した10の授業形態のことです。このICT活用通信でも、随時紹介をしていきたいと思います。お楽しみに☆

【岡田のおもいつ記】

「metamoji classroom」の特徴の一つ、グループ学習機能の実践ありがとうございました。協働での意見交流から、意見整理へと発展可能な内容です。さらに、タブレットに個々の意見を出させ、相互の共通点・相違点を明らかにして、建設的な合意を探るという風にタブレットを活用することもできます。「ICTを活用した主体的・対話的で深い学び」につながると個人的には思います。実践を終えた後、●●先生の感想がまさにそのことかと感じました。